

SDGs パートナー 区内2社が追加登録 古河電池(株)・(株)ヨコレイ

神奈川県が2月1日から3月19日まで募集していた「かながわSDGsパートナー」(第5期)がこのほど発表され、新たに172者が登録された。これにより、第1期から合計した登録者数は504者にのぼる。保土ヶ谷区内からは古河電池(株)(星川・小野眞一代表取締役社長)と(株)ヨコレイ(新井町・有井清代表取締役)が登録された。

SDGsとは2015年に国連加盟国193カ国で採択された、30年までに達成すべき世界共通の目標。貧困や自然環境、男女格差などあらゆる課題に対応した17の目標が定められている。同制度はSDGsの推進に資する事業を展開する企業等を登録し、その取り組みを発信することにも、県と企業が連携してSDGsの普及促進活動に取り組むもの。登録することで、県の中小企業制度融資やパートナー間のマッチングといった支援を受けられるほか、県が対外的に行う登録企業等の取り組み事例等の広報・PRに参加できるなどのメリットがある。登録者一覧、詳細はHPから閲覧可能(<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/bs5/prs/13431270.html>)。

